

第4・5学年 算数科学習指導略案

日時：平成31年1月29日（火）6校時

児童：4年 3名

5年 1名

計4名

指導者：〇〇 〇〇

1. 単元（題材）名

第4学年	第5学年
小数と整数のかけ算、わり算	四角形や三角形の面積

2. 本時

（1）本時の目標

第4学年	第5学年
小数×整数の計算の方法を説明することができる。	ひし形の面積の求め方を説明することができる。

（2）本時の展開

第4学年			第5学年		
	4年生の活動	教師の働きかけと留意点	5年生の活動		
つかむ・みとおす(5分)	- 問題の提示 クレープを1人分作るのに、牛乳が0.2L必要です。6人分作るには牛乳が何L必要でしょう。 - 式を考える。0.2×6 - 課題の提示 小数×整数の計算の方法を説明しよう。		- プリントの用意。 - 公式の確認をさせる。	前時までの復習(今までに学習した図形の面積を求める問題)	深める(10分)
考える(20分)	- どのように計算するのか考える(個人) - たし算で表すと・・・ - 数直線を使って表すと・・・ - 整数なら・・・ - 考えを交流する(3人で) 3人で話し合い、まとめた計算方法をホワイトボードに書く。	考えをもてない児童には整数の例題で考えさせる。	既習事項で利用できることを確認させる。	- 問題の提示 ひし形の面積を求めよう。 - 図形の提示。配付。 - 課題の提示 ひし形の面積の求め方を説明しよう。 - 今までに学習した面積の求め方を思い出す。	つかむ・みとおす(5分)

まとめる(10分)	・ホワイトボードに書いた計算方法を発表する。 ・まとめを書く 小数×整数の計算は、小数を10倍して整数に直して計算し、答えを1/10にする。	評 10倍、1/10した時の小数点の動きを確認する。	・時間がある場合、他の求め方も考えるように指示する。	・配付された図形を使い、面積の求め方を考える。 ○三角形に分解したら・・・ ○平行四辺形にして・・・ ○長方形から引いて・・・ ・考えがまとまったら、説明をノートに書く。	考える(20分)
深める(10分)	・練習問題に取り組む。 - たしかめ①、② ・振り返りを行う(今日の理解度を言う)。		評 ・面積を求めるために利用した長さが、元も図形のどの部分にあたるかを考えさせる。	・考えを発表する。 ・説明から導かれた方法を公式にする。 ・まとめを書く。 ひし形の面積の求め方は、対角線×もう一方の対角線÷2で求めることができる。 ・振り返りを行う(今日の理解度を言う)。	まとめる(10分)

(3) 本時の評価

第4学年	第5学年
小数×整数の計算の方法を説明することができたか。	ひし形の面積の求め方を説明することができたか。